

平成19年度 社会実験実施地域一覧

(太枠は今回追加分)

No.	地域	実験名称	実験概要
1	北海道 帯広市	帯広ホコテン・ばんば馬車トランジットモール社会実験	帯広駅周辺地区において、「ばんば馬車」によるトランジットモールの実施や、幹線道路における馬車の運行を実施し、周囲への影響や、安全性の検証を行う
2	北海道 弟子屈町	摩周・屈斜路環境にやさしい観光交通体系構築社会実験	摩周温泉周辺地域において、車道上に自転車レーンを設置し、周辺への影響を検証する
3	北海道 倶知安町	道路案内情報のサービス向上に関する社会実験	倶知安町において、通り名を記した標識の設置やマップによる道案内を実施する
4	岩手県 盛岡市	まちぐるみエコ交通転換社会実験	盛岡市において、道路空間再配分により自転車レーンや自転車駐輪場を設置し、周囲への影響や、安全性の検証を行う
5	秋田県 秋田市	小規模堆雪場の活用による冬期道路機能確保の社会実験	秋田市内の市街地において、空地を利用した小規模堆雪場の確保及び市民協働による除排雪効果の測定等を行い、小規模堆雪場の有効性を検証する。
6	福島県 会津若松市	道路を活かした人に優しく、魅力的観光都市づくり検証社会実験	会津若松市において、通り名を記した標識の設置やマップによる道案内を実施するとともに、トランジットモールや、歩行者の安全性確保のための道路空間再配分を試行し、周囲への影響や、安全性の検証を行う
7	栃木県 日光市	国際観光都市日光の門前町における沿道空間活用社会実験	日光市において、通り名を記した標識の設置やマップによる道案内を実施する
8	埼玉県 秩父市	秩父地区交通円滑化に向けた複合的社会実験	観光拠点である秩父市の羊山公園周辺地区において、携帯電話等を活用した情報提供とパークアンドレールライドを組み合わせ実施し、効果の検証を行う
9	埼玉県 本庄市	本庄市の旧市街地・歴史拠点の道案内システムの実験	本庄市において、通り名を記した標識の設置やマップによる道案内を実施するとともに、歩行者の安全性確保のための道路空間再配分を実施し、周囲への影響や、安全性の検証を行う
10	東京都 中央区	日本橋みゆき通り江戸広小路路地空間復活社会実験	中央区において、通り名を記した標識の設置やマップによる道案内を実施するとともに、賑わい創出のための道路空間再配分を試行し、周囲への影響や、安全性の検証を行う
11	東京都 世田谷区	道路空間の再構築による安全な自転車走行環境の創出社会実験	世田谷区において、狭い幅員での安全な自転車走行環境の実現を目指し、自転車の一方通行を促す実験、自転車レーンの設置を実施する
12	東京都 渋谷区	広尾散歩通りの快適歩行空間形成に向けた社会実験	渋谷区において、歩行者の安全性確保のための道路空間再配分を実施し、周囲への影響や安全性の検証を行う

13	東京都 八王子市	歩行空間の安全性の向上 を目指した道路活用社会実 験	八王子市において、歩行者の安全性確保のための道路 空間再配分を試行し、周囲への影響や、安全性の検証を 行う
14	新潟県 上越市	直江津地区まちづくり戦略 プラン「モール化」推進社会 実験	上越市直江津地区において、雁木を活用した停車スペ ースの設置等を実施し、周囲への影響や、安全性の検証を 行う
15	新潟県 南魚沼市	浦佐本町商店街毘沙門 通り歩車共存道路化 社会実験	南魚沼市において、歩行者の安全性確保のための道路 空間再配分を実施し、周囲への影響や安全性の検証を行 う
16	静岡県 浜松市	国道152号子安交差点 改良社会実験	浜松市の交通事故が課題となっている地区において、舗 装のカラー化や注意看板の設置等を実施し、周囲の影響 や安全性の検証を行う
17	愛知県 犬山市	犬山市沿道空間と 一体となった道活用方策の 検討の実験	犬山市において、歩行者の安全性確保のための道路空 間再配分を実施し、周囲への影響や安全性の検証を行う
18	岐阜県 白川村	白川郷・飛騨地域観光車両 コントロール社会実験	白川村において、駐車場の有効活用を図るために、道路 管理者と交通管理者が連携して、駐車空間の効率的な配 分システムを実施し、効果の検証を行う
19	滋賀県 守山市	にぎわい回遊歩行空間形 成へ向けての交通社会実 験	守山駅周辺地区において、ハンプの設置や歩行者の安全 性確保のための道路空間再配分を実施し、周囲への影響 や、安全性の検証を行う
20	大阪府 大阪市	宗右衛門町 安心・安全の 為の再生 道づくり社会実 験	大阪市宗右衛門町において、歩行者の安全性確保のた めの道路空間再配分を試行し、周囲への影響や、安全性 の検証を行う
21	兵庫県 尼崎市	「道路機能の明確化と啓発 活動による交通円滑化」社 会実験	尼崎市においてバスレーンのカラー化を行い、自動車や バスの走行性への効果を検証する
22	和歌山県 高野町	世界遺産高野山・歩いて周 遊できる道づくり(仮称)社 会実験	高野山において、トランジットモールや、歩行者の安全 性確保のための道路空間再配分を試行し、周囲への影響 や、安全性の検証を行う
23	島根県 松江市	松江しんじ湖温泉 そぞろ 歩きの楽しめる社会実験	宍道湖周辺地区において、歩行者の安全性確保のため の道路空間再配分を試行し、周囲への影響や、安全性の 検証を行う
24	島根県 松江市	ぐるっと美保関 鉄と文化を 伝える歩行空間創出社会 実験	美保関地区において、通り名を記した標識の設置やマップ による道案内を実施する
25	島根県 津和野町	「通り名で道案内システム」 実施社会実験	津和野町において、通り名を記した標識の設置やマップに よる道案内を実施する
26	岡山県 高梁市	城下町高梁の周遊型観光 をめざす道案内社会実験	高梁市において、通り名を記した標識の設置やマップによ る道案内を実施する

27	高知県 須崎市	すさきサービスエリアタウン 体験実験	須崎市において、まち全域をサービスエリアに見たて、高速道路利用者をまちに誘導するために、案内マップ等の作成、主要交差点への記号や通り名を記した標識の設置を行い、高速道路利用者の誘導及び案内を実施し、効果の検証を行う
28	佐賀県 唐津市	唐津まちなか地区道案内 社会実験	唐津市において、通り名を記した標識の設置やマップによる道案内を実施する
29	熊本県 熊本市	情報発信媒体としての道路 空間の活用可能性に 関する社会実験	熊本市において、地域に必要な公的情報について道路空間を活用して提供を行い、効果の検証を行う
30	大分県 大分市	地域において持続可能な 歩行者天国の実施社会実 験	大分市において、トランジットモールを試行し、周囲への影響や、安全性の検証を行う
31	大分県	やまなみハイウェイ沿線の 看板・案内標識に関する 社会実験	大分県において、わかりやすい案内・誘導と良好な沿道景観の実現のために、沿道の看板を集約し、効果の検証を行う。
32	宮崎県 日南市	「道」と「通り名」を通じた地 域情報提供の高度化社会 実験	油津地区において、通り名を記した標識の設置やマップによる道案内を実施する
33	鹿児島県 南さつま市	広域的な通り名システムの 有効性の検証実験	南さつま市において、広域的に通里名を記した標識の設置やマップによる道案内を実施する。